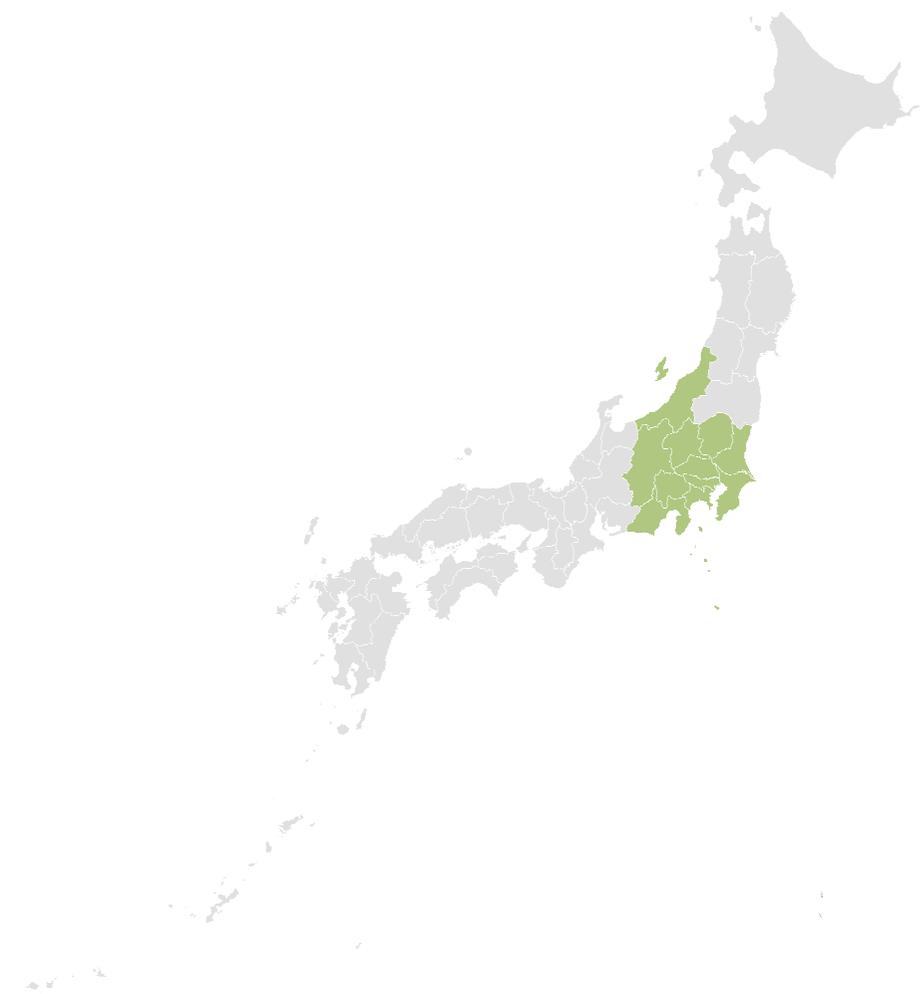


地域課題解決に向けた官民連携促進の取組

令和6年7月

関東経済産業局 ヘルスケア産業室

関東経済産業局とは

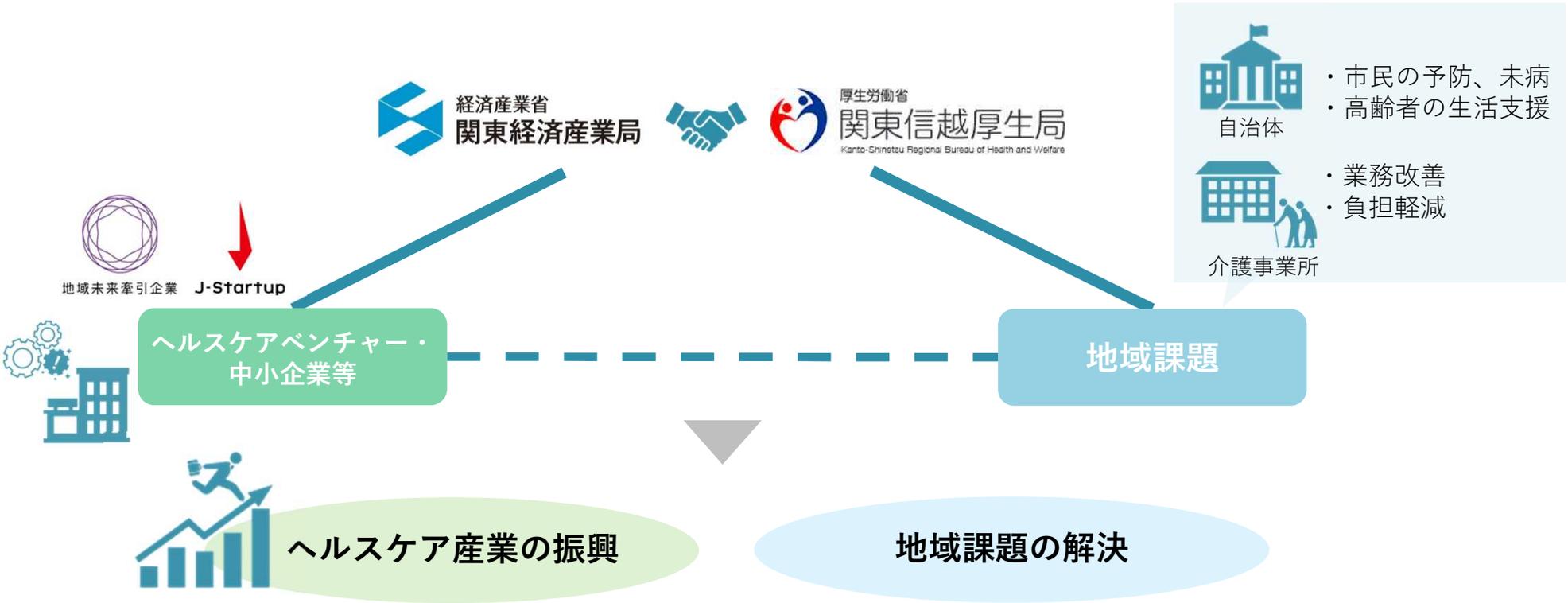


経済産業省のブロック機関で、関東甲信越 + 静岡の1都10県を行政区域にする組織です。

地域の最前線で活躍される皆様とともに、現場の課題について悩み、考え抜き、政策の改善や創出に取り組んでいます。

ヘルスケア産業室の取組概要

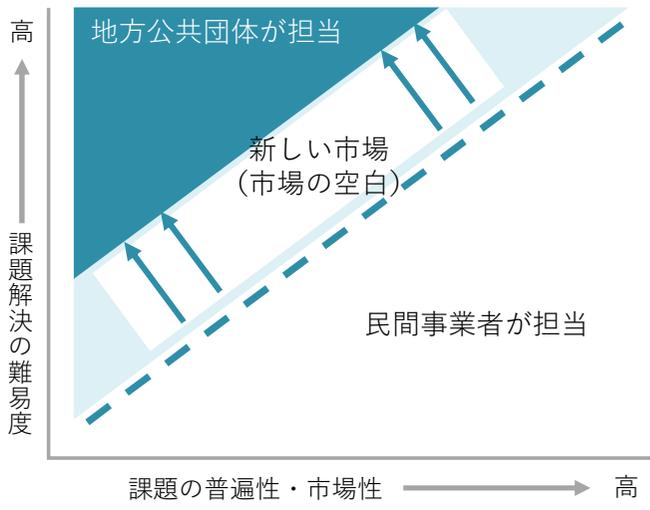
超高齢社会下における健康福祉分野の様々な地域課題とヘルスケア企業による斬新なデジタル技術等を結びつけることで、地域課題の解決とヘルスケア産業振興の両立に取り組んでいます。



官民連携促進の背景

- 行政の課題が複雑化・増加する一方で、財政は逼迫し、マンパワーは不足。
- 他方、デジタル技術等の活用により、企業が、ビジネスとして当該課題の解決に取り組める可能性があり、官民連携により実現性と持続性を高められる可能性がある。
- ヘルスケア分野も同様で、企業からの連携ニーズは高い。

官・民が担える領域の変化



ヘルスケア企業の声

- 地域の中で支援が必要な人にサービスを展開したい
- 実証を行い、最適化されたサービスを開発・提供したい
- 地域に展開するにあたり、接点がほしい
- 地域現場に通用するビジネスモデル化や、社会的信用力を向上したい

出所：左図、中小企業庁「地域の持続的な発展に向けた連携体制構築のポイント～地域・社会課題をビジネスの視点で解決するために～」P4を加工
https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/chiiki_kigyou_kyousei/point.html

官民連携促進の取組

- 官民連携の組成に向けて、マッチングの場の提供や、官民連携について知るための勉強会の開催、ガイドライン作成等を実施してきました。



ガバメントピッチ

自治体が課題を発信し、企業が解決策を提案することで、官民連携事業を生み出す取組。



勉強会

官民連携や連携相手（企業、自治体等）について知る機会を提供。



ガイドライン

官民連携の取組方の一例を整理したガイドライン及び参考様式集。

官民連携促進の取組

- 官民連携の組成に向けて、マッチングの場の提供や、官民連携について知るための勉強会の開催、ガイドライン作成等を実施してきました。



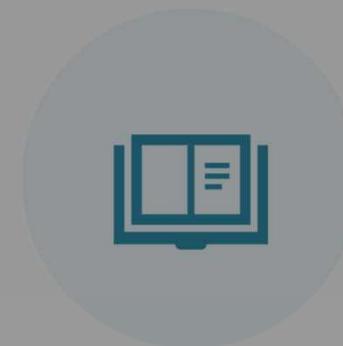
ガバメントピッチ

自治体が課題を発信し、企業が解決策を提案することで、官民連携事業を生み出す取組。



勉強会

官民連携や連携相手（企業、自治体等）について知る機会を提供。



ガイドライン

官民連携の取組方の一例を整理したガイドライン及び参考様式集。

ガバメントピッチ概要（自治体×ヘルスケア企業 課題解決プロジェクトの創出）

- 自治体が地域課題を整理・深掘りし、全国のヘルスケア企業に向けて発信。
- 全国の斬新な技術を持つ企業から、実効的な課題解決策を提案を受けて自治体と企業の共創型の官民連携を創出。

STEP1 課題の可視化



実現したい未来から課題を特定！

STEP2 課題の発信（ピッチ）



わかりやすく、熱意を持って課題を発信！

STEP3 解決方法の提案



~~単なる製品紹介~~

製品紹介ではなく、解決に向けた提案！

STEP4 マッチング・実証協議



共創のマインドで連携！

ガバメントピッチのメリット

- 過去にガバメントピッチに登壇した自治体に聞く主なメリットは以下のとおりです。



課題の明確化

課題を伝える課程で、日頃感じていた課題を明確化できる。



柔軟な発想

自治体には無い、企業の柔軟な発想を取り入れられる。



新たな気付き

企業との対話の中で、企業を感じる課題感等、新たな気付きを得られる。



企業との接点

域内外の多くの企業と接点を持つことができる。

官民連携促進の取組

- 官民連携の組成に向けて、マッチングの場の提供や、官民連携について知るための勉強会の開催、ガイドライン作成等を実施してきました。



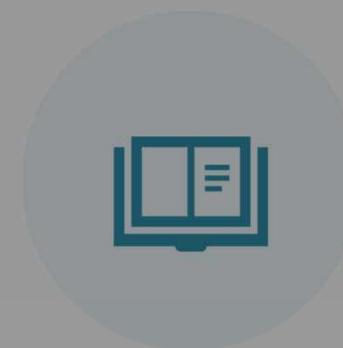
ガバメントピッチ

自治体が課題を発信し、企業が解決策を提案することで、官民連携事業を生み出す取組。



勉強会

官民連携や連携相手（企業、自治体等）について知る機会を提供。



ガイドライン

官民連携の取組方の一例を整理したガイドライン及び参考様式集。

勉強会の概要

- 官民連携に関し、「取り組み方がわからない」、「連携相手との考え方にギャップがある」などの解消に向けて、講義+グループディスカッションを行う勉強会を開催。

第1回



自治体を知る

官民連携にまつわる自治体の内部事情を掘り下げる。

第2回



企業を知る

官民連携にまつわる企業の内部事情を掘り下げる。

第3回



実証から実装を考える

自治体、企業の描く理想の実現に向けて、実装を見据えた実証を行うためのポイントを探る。

官民連携促進の取組

- 官民連携の組成に向けて、マッチングの場の提供や、官民連携について知るための勉強会の開催、ガイドライン作成等を実施してきました。



ガバメントピッチ

自治体が課題を発信し、企業が解決策を提案することで、官民連携事業を生み出す取組。



勉強会

官民連携や連携相手（企業、自治体等）について知る機会を提供。



ガイドライン

官民連携の取組方の一例を整理したガイドライン及び参考様式集。

ガイドラインの概要

- 過去のガバメントピッチの取組や、勉強会から得られたノウハウ、知見を集結し、官民連携の取組方の一例を示したガイドライン及び参考様式を作成しました。



取組の全体像を見通す



取組に係る時間を短縮する

Contents

- 1. 共創型官民連携とは（総論）
 - 1.1 共創型官民連携とは
 - 1.2 共創型官民連携の進め方
 - 1.3 共創型官民連携の成功のポイント
- 2. 共創型官民連携の実践に向けて
 - 2.1 進め方
 - 2.2 課題整理
 - 2.3 資料作成
 - 2.4 課題発信
 - 2.5 提案募集
 - 2.6 連携決定
 - 2.7 実証協議
- 3. 共創型官民連携の取組事例
 - 3.1 自治体×企業の取組
 - 3.2 自治体×企業×支援機関の取組
 - 3.3 支援機関等主導の取組



令和6年度の取組



ガバメントピッチの開催

官民連携の組成に向けたガバメントピッチを開催します。課題整理から企業とのマッチング・実証に向けた協議まで伴走でサポートします。

7月10日（水）～8月23日（金）まで課題発表自治体を募集中。

※関東経済産業局HP 令和6年度ガバメントピッチ参加自治体募集のページ

https://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/iryokiki/healthcare/r6fy_jichitai_venture_matching.html



セミナー、勉強会の開催

官民連携に関するセミナーや、自治体、企業、支援機関等が交流しながら共に官民連携について考える勉強会を開催予定。

募集開始次第、順次関東経済産業局HPにてお知らせします。



ネットワーキングの取組

官民連携に関心のある自治体、企業、支援機関等のネットワーキング及び交流を促す取組を実施予定。

お問い合わせ先

官民連携で課題を解決していきましょう！



関東経済産業局 ヘルスケア産業室 奥澤、大西、小嶋



048-600-0342



bzl-kanto-healthcare@meti.go.jp

少しでも気になる方は、お気軽にご連絡ください！